

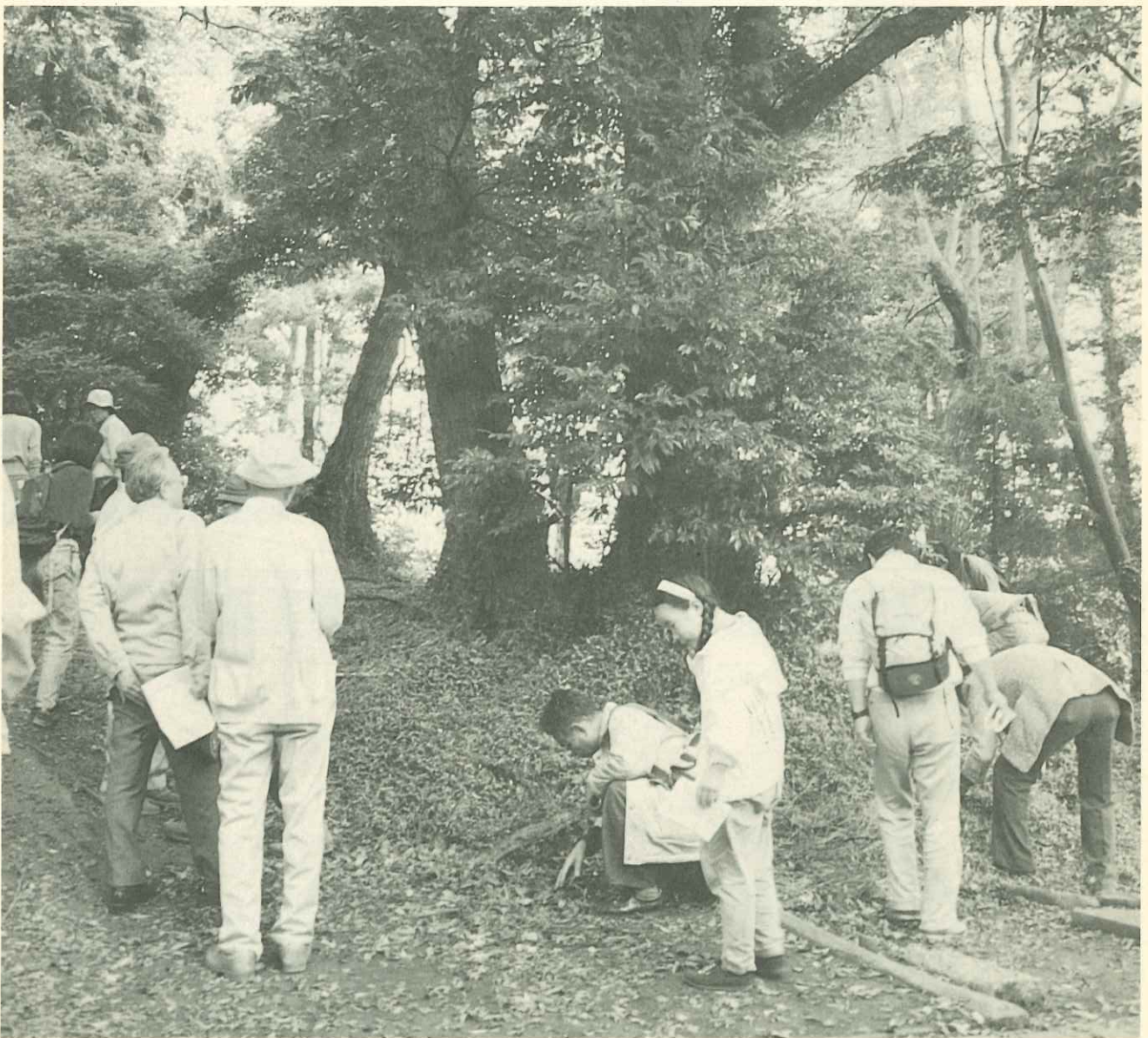
# 緑のまち



第16号 平成7年10月25日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191 東京都日野市神明1-12-1 日野市役所内  
電話 0425(85)1111 内線265~7



百草八幡神社境内から百草園の裏山にかけて、たくさんのシイノキがあります。シイの種類はスダジイで、市の天然記念物に指定されています。海岸線から30kmも離れた所に大きなスダジイの郡落があるのはたいへん珍しいものです。

秋になると境内には、たくさんのシイの実が落ちています。食べるとおいしいシイの実拾いも楽しいものです。

# 1995年度事業報告・収支決算

## 1. 緑化推進に関する普及啓発事業

春・秋の緑化月間行事を中心に  
緑に関する作文集の作成、年2  
回の会報の発行など



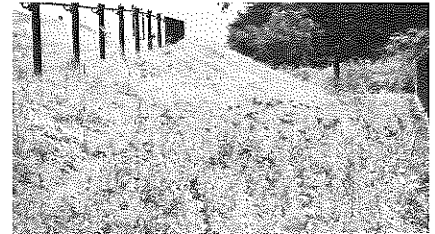
家庭緑化の日



地域緑化・清掃の日

## 3. 緑化推進に関する調査研究

ワイルドフラワーによる環境  
美化をめざし、市内3か所で  
経過を観察

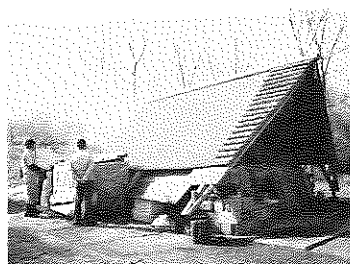


## 2. 緑化推進に関する事業活動

駅前や公共施設に設置したプラ  
ンターの植付管理、炭焼事業、  
「花とみどりの健康相談」など



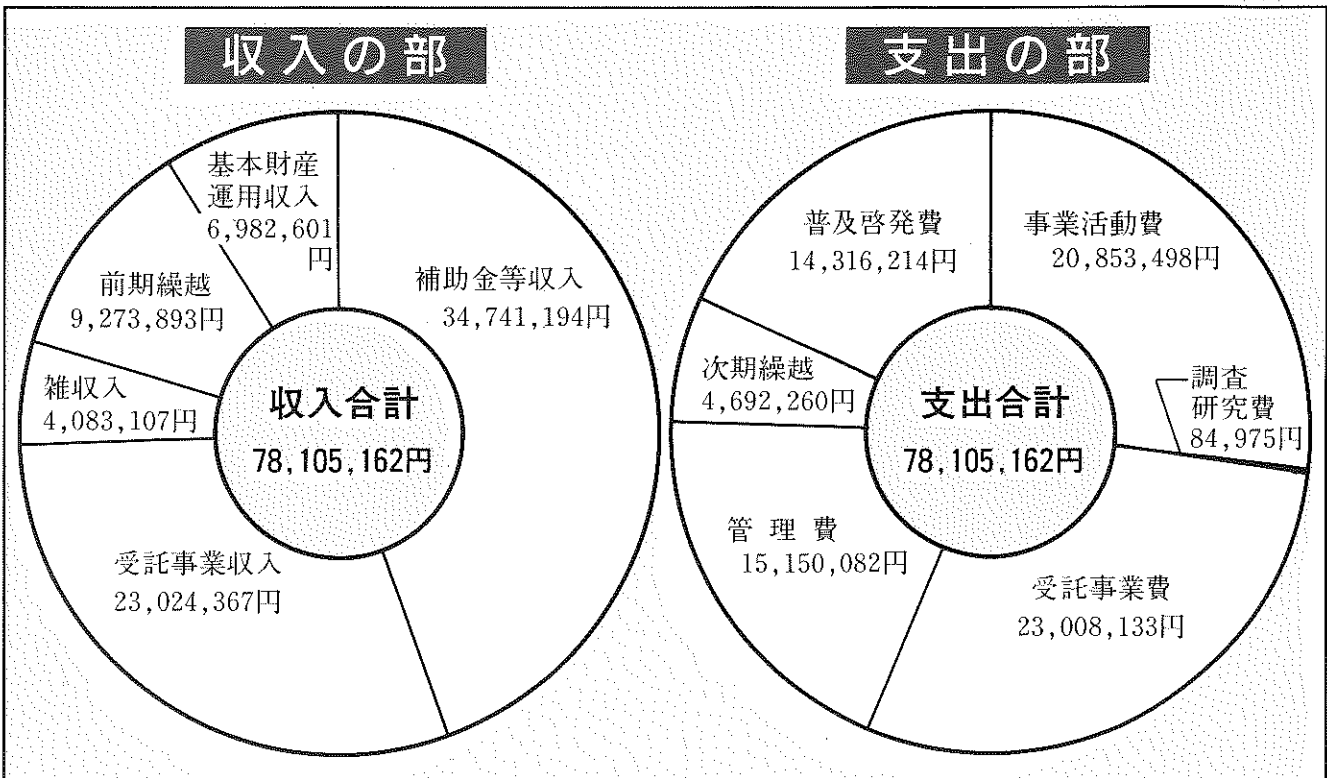
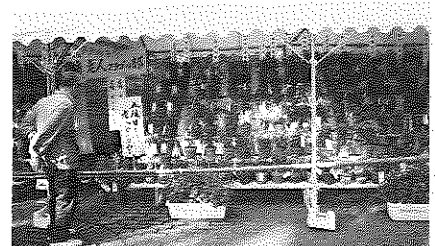
プランター植付管理



炭焼事業

## 4. 受託事業

「菊花栽培事業」として菊苗を  
育て、市民、老人クラブ、学校、  
幼稚園などに配布し、秋には菊  
花コンテストを開催、その他、  
「花卉植付事業」「公園の清掃等  
管理事業」など



# 晩秋を歩く

理事 片岡 尤二

菊香る文化の秋、市内を歩くと街中のあちこちで菊の花が香っています。

市庁舎にも素晴らしい菊が飾られ、菊の街・日野市”を表し、これまで天野翁を中心に菊友会や行政の皆様がご努力された今日の姿に、何時もこの季節になると感謝の念を新たにいたします。

市内各地の雑木林は、冬の支度が始まり、やがて紅葉に樹木が彩られます。

私が好きなきな多摩川や浅川の河原では、秋の名残を惜しむかのように草花が咲いています。ススキとオギが秋の日差しを受け、明るい金色と銀色に光っている光景は壮観で毎年楽しんでおりますが、

多摩川の河原で絶滅を危惧されているカワラノギクの花とご対面するときは、いつもしみじみ健康の有難さと自然の畏敬に感謝します。

カワラノギクは、キク科の色々な野菊と株立の姿も違って、河原という限られた地域に花を咲かせます。

市内にある数箇所の自生地

では、毎年優雅な花を私たちに見せてくれたのですが、諸条件のバランスが崩れたのか近年は、少なくなってしまうました。

種を採取して蒔いても、河原に近い土壌にするには、多くの困難を伴い、美しい花を咲かせてくれませんし、保護対策の名案はなかなかみつかりません。

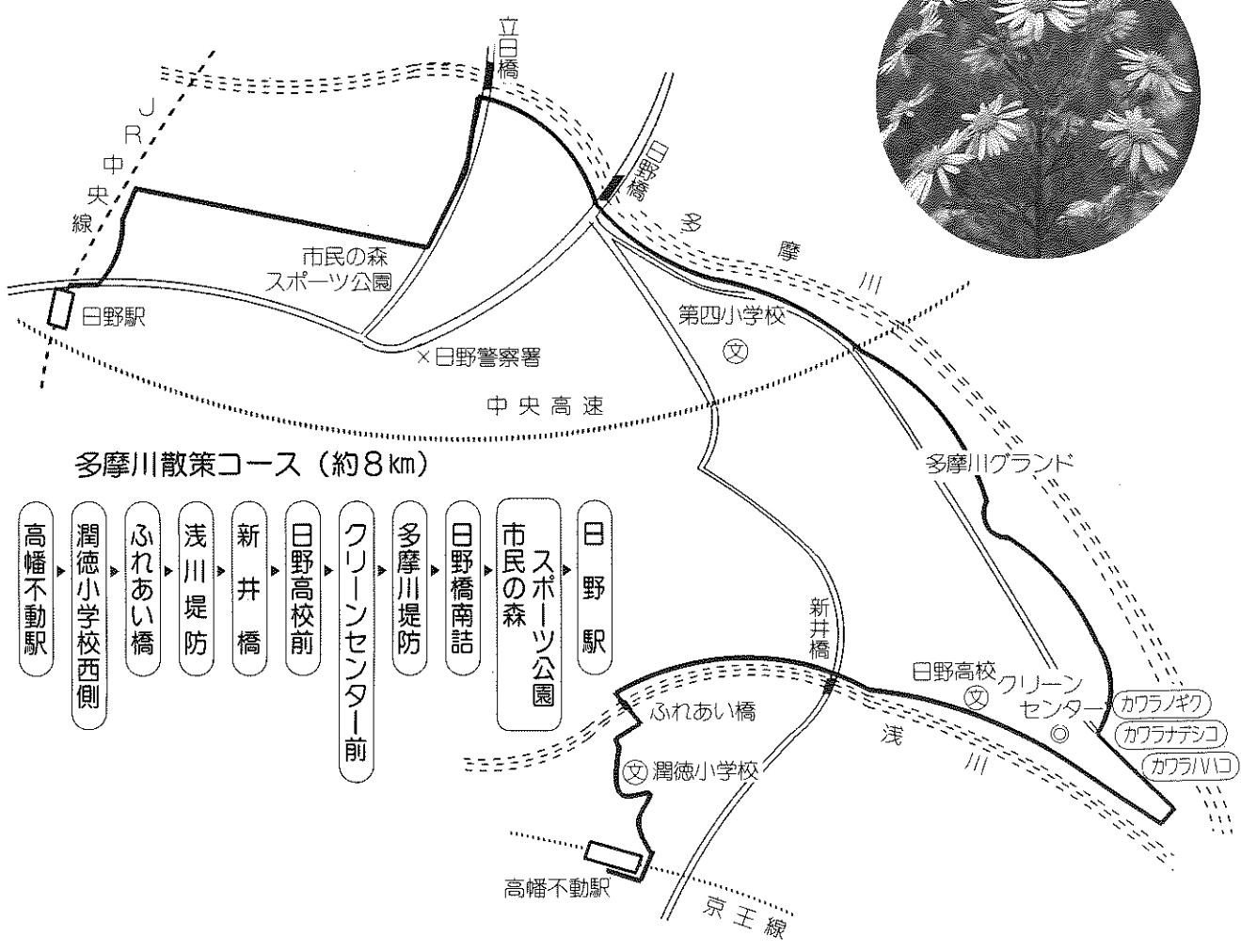
この自生地には、やはり河原特有のカワラサイコやカワラハハコなども咲き競います。カワラハハコは、花をドライフラワーとして用いるために盗掘が激しくなり、これも絶滅が心配です。

10月中旬から11月中旬に河原の植物に吸蜜に訪れる昆虫たちの中でも蝶のベニシジミ、キタテハ、アカタテハなどは蝶が人一倍好きな私には、写真撮影にフィルムが何本あっても足りません。

小春日和の一日を多摩川や浅川の河原で楽しく過ごさせていただけるのは何時までの事でしょうか？



## 秋の散策おすすめコース



# ご参加ください。

## ～12月8日

### くらしに花とうるおいを!

主催 日 野 市  
(財)日野市環境緑化協会

#### 親子炭焼教室

11月12日(日) 午前10時～正午  
南平丘陵公園 (京王線南平駅から徒歩10分)

- 日野市では、大きくなりすぎたコナラやクヌギを切り、雑木林を若返らせています。切り倒した木は、炭やチップにします。この炭は川をきれいにするために使っていますが、最近ご家庭でも炭は燃料としてばかりでなく、冷蔵庫の脱臭剤や園芸用にと使われています。

こんな炭について学んでみませんか。

- 定 員 先着50組 (大人だけの参加も可)
- 講 師 杉浦銀治氏
- 申 込 み 電話で (財)日野市環境緑化協会 ☎85-1111 内線265

#### 生け垣講習会

11月15日(水) 午後1時30分～4時 緑化センター (日野中央公園南側)

- 生け垣は街の表情をやわらげてくれるとともに、災害の際にも役立ちます。専門家が実技指導とともに、作り方や手入れについて、わかりやすく説明いたします。

- 定 員 先着30人
- 講 師 日野緑進会会員
- 申 込 み 電話で 公園緑政課 ☎85-1111 内線361

#### 植物写真展

11月20日(月)～12月8日(金) (土・日・祝日は除く)  
午前8時30分～午後5時 市役所1階市民ホール

- 今回のテーマは「日野の四季」市内の公園、並木、街路樹等、緑のある生活や風景です。日野の自然がみせる四季折々の姿をご覧ください。
- 11月10日(金)まで作品を募集しています。詳しい応募要領は市内カメラ店、市役所等で。

#### 地域緑化・清掃の日

11月26日(日) 午前9時～正午 公園、緑地等市内全域

- 自治会、老人クラブ、子ども会等の皆さんのご協力により、市内全域の一斉清掃を行います。
- 当日はそれぞれのリーダーの指示に従ってください。春には、参加賞の球根できれいな花を咲かせましょう。

#### 園芸講習会

12月8日(金) 午前10時～正午・午後2時～4時 中央公民館

- 「正月の寄せ植え」講習会を行います。松竹梅の寄せ植えは、今年だけでなく管理しだいで何年も楽しめます。材料は用意しますので、あなたのセンスで、すばらしい鉢植えを作ってください。
- 定 員 午前50人、午後50人 (申込み多数の場合は抽選)
- 講 師 武井完雄氏
- 費 用 材料費 1,500円
- 申 込 み 11月17日(金)必着 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、午前・午後のどちらかを明記のうえ、〒191 日野市神明1-12-1 日野市役所内 (財)日野市環境緑化協会まで。

# 秋の緑化月間行事に

期間 = 平成7年11月1日

テーマ：まちに緑と清流を！

## 菊花展

11月1日(水)～11月30日(木)

- ◆ポットマム、スプレー菊、大菊、懸崖等、市庁舎の内外が菊でいっぱいになります。ぜひ、お誘い合わせの上、おでかけください。

**配布苗菊花コンテスト** 11月1日(水)～11月8日(水) 市民プラザ(市庁舎前)

- 市民一般の部、老人クラブの部、小学校の部に分けて、出品された菊を展示します。8月に市民の皆様様に配布した菊苗のきれいに咲いた姿をご覧ください。

**表彰式** 11月8日(水) 午後2時～ 市民プラザ(市庁舎前)

- 日野市長賞、協会理事長賞等36点を表彰します。

**菊友会菊花展** 11月1日(水)～11月8日(水) 市民プラザ(市庁舎前)

- 菊づくりのベテランによる盆栽、達磨、福助、切り花等を展示します。

**古典菊、大菊の展示** 11月1日(水)～11月30日(木) 市民ホール(市役所1階)

- 中菊の肥後菊、嵯峨菊、江戸菊等めずらしい菊を展示します。

## 家庭緑化の日

11月3日(祝日)

- ◆家庭にみどりを増やしましょう。ユリの名花カサブランカの球根も配布します。

**球根の無料配布** 午前10時～(日野中央公園のみ午後1時からも配布)

- 小学生以上の方にユリ(カサブランカ)、スイセン、クロッカスのセットを先着順に配布します。
- 日野中央公園(午前10時から1,000袋、午後1時から700袋)
- 東京南農業協同組合七生支店(500袋) ○旭が丘中央公園(200袋)
- 市民の森スポーツ公園、平山地区センター、日野第八小学校、万願寺8号公園(各200袋)

**園芸相談** 午前10時～3時 日野中央公園

- 園芸に関するご相談をこの機会に。菊、花、植木の専門家がお待ちしています。

**即売会・風船の配布** 午前10時～3時 日野中央公園

- 花卉生産組合、東京南農業協同組合による苗木、鉢花、園芸資材等の即売、市政図書室による図書の販売、また、幼児先着200人に無公害風船の配布(雨天中止)をします。

**苗木の無料配布** 午前10時30分～ 緑化センター(日野中央公園南側)

- カルミア、ユスラウメ等(高さ2.5mまで)の苗木を先着700人(1世帯1本)に配布します。

# 祖父と庭

日野市立日野第七小学校

安藤 馨

庭の手入れは簡単な事だと僕は思っていた。それは、庭の手入れとは、ただ雑草を抜いて、大きくなり過ぎた木を少し切って終わりだと思っていたからだ。

この前、平山の祖父が病気で入院し、二か月後退院はできたけれど、祖父の大好きな庭仕事はしてはいけないという事だった。

入院前は毎日必ず庭に出て、手入れをしていたので、庭は二か月の間に、大分荒れてしまっていた。仕方無く、祖父は植木屋に頼む事にした。

そして八月の中旬に、植木屋の人が二人来た。平山に遊びに行っていた僕は、「どうせ半日位で終わるだろう。」と思って見ていたが、半日では、たった二本の木の手入れしかできなかった。他の木にぶつからないように、丁寧に木を切っていくだけではなく、木の切り口には、病気の菌が入らないように消毒の液をぬつたり、切り落としたたぐさんの枝を重ねて運ぶ。芝生の手入れ、次から次へと仕事があるのだった。そして、結局、二

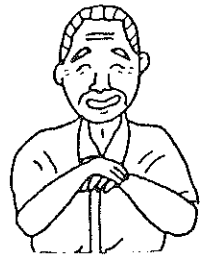
人がかりで祖父の庭全部の手入れをするのに五日もかかった。

すっかりきれいになった庭を見ながら、プロの植木屋二人がかりで五日もかかる事を、祖父は今まで一人で毎日少しずつやってきたんだと思った。

僕がどうしてそんなに大変な作業を植木屋に頼まずに、一人でやっていたのかと思ひ、聞いてみると、「植木屋に頼むと、とても費用がかかるせいもあるけれど、草木も愛情をもって世話すると、ちゃんと応えてくれるし、それが嬉しいんだ。」

祖父は、草木を大事に思っ

て偉いなあと思った。と同時に、草木を大切にすることを人にまかせないで、自分自身が愛情をもって育てる事が、とても大切な事だと思った。



# カサギク

日野市立南平小学校

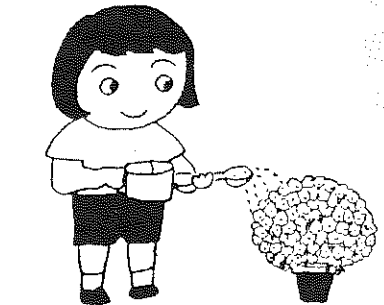
大立目 順子

学校でカサギクを植えた。植えたといっても、もともと芽が出ているものを植木鉢に移しただけ。夏休みにはこれを育て観察する。なんだかめんどくさそう。でもがんばらなきゃ。

それからは雨の降らないかぎりせつせと水をやった。外はとても暑いのでいやになつたこともあつたけれど、一日中日光をあびているカサギクを

からすまいと思うとがんばれた。それに水をやっていると近所のおばさんにほめられるので得だ。日光と水の力をかりてどんどん育っていくカサギク。本当にうれしければいい。こういう時つくづく水をやってよかつたと思う。

次の日ももっと大きくなって緑の葉をいっぱいつけてもらおうと思ひながら、水をやってしばらく観察していた



ら、カサギクは葉をプルンとふるわせて水を土のほうに落とした。それを見て土も水がほしいんだなあと感じた。なんだか新しいおもちゃを買ってもらつたみたいに新鮮な気持ちだ。よしもっともっと大きくして、もっともっとおもしろいものを見せてもらおうと水をいっぱいあげた。ところがあまり反応がない。なんだかがっかりした。そんなに欲ばってもなんにもならないということがわかつた。

私のお家の周りには緑がたくさんあります。特に実のなる木が多くあります。たとえばクリ、木イチゴ、キンカン、ユズ、ビツクリグミ、ブルーベリーなどです。そして私が育てている植物が一つあります。それはワイルドストロベリーです。(ワイルドストロベリーはうちに来て二年になります)ワイルドストロベリーというのは春夏、秋、冬、気がつくといつても実がなっています。実が真赤になると虫が食べに来ます。だから私は虫が食べる前に急いでとりまします。たまに葉の下に真赤に熟した実

# 緑

日野市立日野第八小学校

大野 冬華

# 私達からの提案

# の提案

市内の小学校6年生を対象に、緑に関する作文を募集したところ、732編の応募がありました。この中から10編を選考委員の先生方を選んでいただきましました。今回5編を掲載し、残り5編は次回の会報で紹介いたします。

を見つける時があります。そういう時はともうれいす。時々水や肥料をやったり雑草をぬいてやったりします。そのように手をかけてあげると、とてもおいしい実をつけてくれます。

それから花をつける木もあります。たとえば、つばき、桃、きんもくせい、きんしばい、ゆきやなぎなどです。その中で私が特に、大事にしているのは桃の木です。なぜかというとその桃の木は私が幼稚園、お姉ちゃんが小学校に入学する時にお父さんたちが記念に植えてくれたからです。私は毎年おいしい桃が食べられると思つたのに、その桃は花を楽しむだけの桃で、実は小さくてとても食べられません。最初はとてもがっかりしたけれど、毎年四月になるとかわいらしい桃色の花がさくので楽しみになりました。

夏になると木が大きくなりすぎるので、お父さんが桃の枝をバチバチ切ってしまうけれど、私は木をずんずん大きくして酸素をたくさん作ってほしいと思います。

日野はまだたくさん緑があるけれど、都会には公園以外あまり木がありません。あいっている土地には木を植えるようにすると思います。



## 「けやき」

日野市立仲田小学校

落合 怜美

わたしのうちの庭には、大きなけやきの木があります。

この木は、祖父が四十年ぐらいい前に、十センチぐらいのなえ木を植えたものだそうです。今では、高さ約十五メートルほど、幹の一番太い所で、約六十センチにもなり、がっしりと庭に立っています。

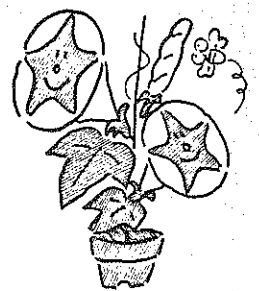
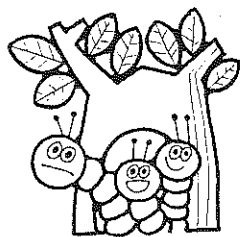
春には、新芽が出て、五月ごろになると、黄緑色の若葉がしだいにしげつていきます。その黄緑色の葉が夜になると、月の光で、キラキラとかがやきます。この季節になると、木にさそわれるように、たくさん的小鸟がやってきて、もうすぐ、そこまで、夏がやってきているのを感じます。

夏には、この木は大きな木

かけをつくってくれます。この木を通りぬける風は、とてもすずしく、夏この庭にやってくる人は、必ずといっていいほど「おお、すずしい。まるで森にいるみたいだ」といって、しばらく休んでいきます。わたしの家にも、エアコンはありますが、ほとんど使う必要がありません。

秋には、けやきが紅葉して、庭があざやかな色にそまります。そして、秋が終わるころになると、次には葉が勢いよく落ちはじめ、最後には、落ち葉がじゅうたんのようになります。庭をおおってしまいます。その葉を集めるのは、大変な仕事ですが、それを全部片づけた終わるころには、葉のなくなった枝の間から、あたたかい日ざしがさしてくるようになります。

このけやきの一年間の変化といっしょに自分の一年間をふり返ってみることがあります。私といっしょにこのけやきも成長していくんだなあと思いました。



## 「朝顔を育てて」

日野市立三沢台小学校

加藤 圭

しい気持ちになります。九月半ばから、沢山の実をつけます。からを割って種を出し、来年のためにとっておきます。九月の終わり頃、朝顔とお別れになります。一夏の間ほくたちを楽しませてくれた朝顔。ありがとう。

植物は、人の心をなごませてくれる力をもっていることに気づきました。

我家では、毎年朝顔を育てています。種まきをして水をたっぷりあげていると一週間位で双葉が出て、どんどん伸び始めます。支柱を立てておくと、いつの間にかつるがまきついていきます。どんどん伸びるので、支柱の先にひもを結び、二階のベランダにつなぎます。つぼみがふくらんでいよいよ明日初めての花が咲くという日は、一番心がはずむ日です。多い日は三十個以上、少ない日でも十個以上は咲きます。ピンク、青、紫。

つるがベランダの手すりまで達するのは、夏休みも終わる頃です。その長さは、四メートル以上にもなり、強い生命力を感じます。九月に入るとつるは伸びなくなつて、花の数もぐんと減り小さくなつてきます。何だかとてもさみ

さらには、テレビや本で、朝顔だけでなく、植物には、人間をはじめ、すべての生物に不可欠な酸素を作ってくれる力があることも知りました。

しかし、この大切な緑が、森林ばっさいや排気ガス、フロンガスなどで破かいされて

いるそうです。実際、ぼくは旅行中、街路樹が黄色になつて枯れているのを見ました。タクシーの運転手さんに、酸性雨や排気ガスのせいだと聞いて、びっくりしたのと同時に、すまないような気持ちになりました。なぜなら、ぼくは今、排気ガスを出すタクシーに乗っているからです。

人間はこれまで、自分たちの生活の豊かさや便利さばかりを追求してきましたが、これからは、かけがえのない緑を守る努力もしていかななくてはならないと思います。

○小さな緑で潤いと安らぎを○

# 生け垣設置に補助金

生け垣は、景観を向上し、人に潤いとやすらぎを与えてくれる等、様々な効果があります。また、阪神大震災の教訓により防災上の観点からも大いに見直されるようになりました。

市では、生け垣の設置に力を入れ、費用の一部を補助しています。

既存のブロック塀などを撤去して生け垣にする場合は、その撤去費用についても一部補助し、災害に強く、人にやさしい街づくりのために、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いしています。

## ★新設する生け垣が対象

補助の対象となる生け垣は、原則として、幅4m以上の道路に面した新設のものに限られます。また樹高は80cm以上で、延長は3m以上であることが必要です。

## ★補助金の限度額

補助する金額は、生け垣1m当たり最高1万円（30mを限度）です。

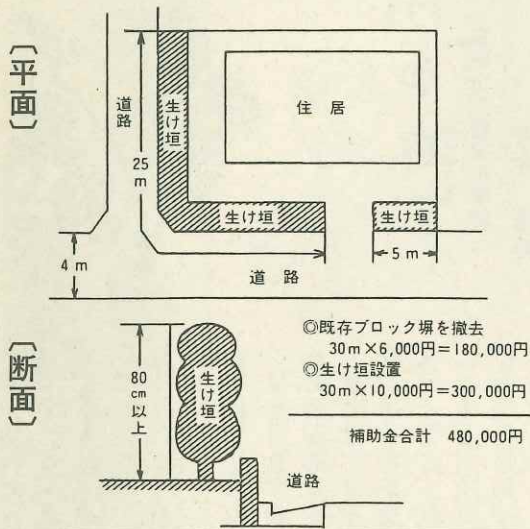
また、ブロック塀などを撤去する場合は、1m当たり最高6千円（30mを限度）を補助します。

## ★工事実施前の写真が必要

この事業は、東京都の補助金を受けているため、工事実施前後の写真等が必要となります。補助を希望する場合は必ず工事実施前に市役所3階公園緑政課へご相談ください。

▽担当 | 公園緑政課 ☎ 85-1111 内線 361

## 《補助対象と補助額計算例》



土地を所有または使用する人が、道路に面した部分の既存ブロック塀を撤去して生け垣を設置した場合の例  
(既存ブロック塀撤去30メートル、生け垣設置30メートルの例)。

## 公園清掃グループ募集

### 地域の公園は地域の人の手で

市内の公園をみなさんが気持ち良く、楽しく過ごせるよう、清掃しませんか。

すでに市内の31箇所の公園では地域のみなさんが清掃しています。しかし、市内にはまだまだたくさん公園があります。

グループで地域に役立つ、活動の仲間に加わりましょう。

○開始時期 来年4月から

○内容 自治会、老人クラブ、近所の方4〜5人等グループで公園清掃(月2回)と除草(年2回)

○ご協力いただける場合は若干の謝礼をさしあげます。

詳しいことは緑化協会事務局 ☎ 85-1111 内線265までご連絡ください。



## 「緑の羽根」募金結果のお知らせ

緑の羽根募金運動は、多くの方々のご尽力により、着々と成果を伸ばしてまいりました。おかげさまで、今年も前年を上回る募金が集まりました。これも自治会、老人クラブ、各事業所(会社関係)その他たくさんの方々のご理解とご協力によるものです。

### ▽募金総額

280万2千754円

### ▽内訳

自治会 11万9千130円

老人クラブ 21万6千503円

市立小・中学校 5万3千012円

私立幼稚園・保育園 3万2千443円

団体・事業所 91万9千654円

街頭募金 30万6千940円

市役所機関 15万5千072円

この募金は緑化協会の事業を通じて市内の緑化に役立たせるほか、都が中心となって公園、学校、社会福祉施設等の緑化に使われます。ご協力ありがとうございました。

## 編集のあとに

諸般の事情で今回より1色刷りになりました。次は3月発行の予定です。皆様より緑に関する原稿をお待ちしています。